

ありのままのふたりで良い。
尊重し合いながら仲良くやっていこう。

ナイス・パートナー

かんの こうすけ 菅野 孝典 さん  かんの さとえ 菅野 里枝 さん 夫婦（大綱木）

今年で結婚 56 年目を迎えた菅野さん夫婦。昨年まで 30 年間続けてきたトマトなどの野菜出荷をやめ、現在は、お互いを思いやりながら自家用野菜づくりに励んでいます。毎日の畑仕事を生きがいにする孝典さんと、野菜を使った料理が大好きな里枝さん。野菜づくりは、二人で役割分担を決めているわけではなく、その都度、自然に助け合いながら行っているそうです。家事については、里枝さんが好んで担当していて、不満に思っていない。二人とも、「お互いに任せるところは任せ、大事なところは協力することが大切」と話してくれました。

いくつになっても夫婦二人で相談しながら人生を歩み、お互いが生きがいを持って毎日を過ごす姿に、男女共同参画の基本は日常のくらしの中にあるものだと感じました。



いきいきナイス・パートナー 菅野さん夫婦

優しい気持ちの連鎖

「これといった特別なことはないけれど、お互いを尊重しながら、ごく当たり前に生活しているだけだよ」と話す孝典さん。

里枝さんは、「昔、私が病気になったとき、トマトの出荷が忙しい時期だったのに、毎晩、病院まで車で 30 分以上かけて、1 か月間休まずお見舞いにくてくれたときはやっぱり嬉しかったね。看護師さんからも、同じ病室の人からも、優しい旦那さんだねと言われてね」と笑います。

二人の飾らない笑顔から、夫婦として歩んだ 56 年分のやさしさと、お互いを思いやる深い愛情が感じられました。

お互いが幸せでいられる秘訣を聞くと里枝さんは、「特にはないんだけど……。私は昔、家のためにと思って縫製会社に勤めていたこともあって、その間、夫は農業を一人でやって作業が深夜まで続いたり大変だったと思うけど、仕事に出る私に文句も言わずあたたかく見守ってくれた。寡黙な人だから言葉では言わないけれど、目には見えないやさしさや思いやりを感じさせてくれるから、私も家のことを頑張ろうと思えたんです。思いやりがある人で、今でも料理

で野菜を使いたいというと、畑から野菜を採ってきて、きれいに土までとって置いておいてくれるんですよ。我が夫ながら優しい人だと思います」と教えてくれました。

これを聞いた孝典さんは、照れくさそうに、「家のことはすべてやってもらってるからね。お互いが自分のできることをやるのは当たり前だよ」と答えます。

二人のやりとりを見てみると、互いに思いやる気持ちが、さらに優しい気持ちを生んでいくような、やさしさの連鎖を感じます。

二人のように、やさしさと思いやりを持って暮らしていくということは、言葉では簡単でも、毎日、当たり前のように続けるのは本当に難しいことです。

まずはみなさんも、今よりも少し、誰かを思いやる気持ちを持つことから始めてみてはどうでしょう。優しい気持ちはきっと、あなたのもとに帰ってくるはずです。



↑ブロッコリーの収穫。二人で楽しく話しながら作業を進めます。



たった一粒の思いやりで、 人生はとても豊かなものになる。

あなたが『いきいき』 輝くために

「男女共同参画社会づくり」というと、「なんだかわからない」「難しそう」「自分には関係ない」と思われる方もいるかもしれません。

でも、身近なところから考えてみてください。「男は仕事、女は家庭」という考え方には反対だけど、「女性には、仕事をしていても、家事も育児もやってほしい」「男の人は、外でしっかりと稼いできてほしい」と思ってしまうのが、実際のところなのではないでしょうか。

あなたが誰かに、「男性だから」「女性だから」と、役割を押し付けたり、あなたも誰かから「男らしく」「女らしく」と、一方的なイメージで性格を決めつけられたりしたら、きっと世の中は窮屈で、生きづらいものになっていくことでしょう。

女性が会社の上司になっても、男性が家で家事を中心に担っても、「男勝り」「女々しい」と呼ばれず、「かっこいい」「すてき」と言われる方が、きっと誰もが暮らしやすく、思いやりにあふれた社会になっていくのではないのでしょうか。

これが「男女共同参画社会づくり」です。

今回、紹介した二組の夫婦は、女性が好んで家事を担っていました。男性も「家族なのだから、夫の仕事を手伝うのは当たり前」などとは思っていません。自分で自分や家族の暮らしをよくするために、進んで役割を担っています。このことが『いきいきナイス・パートナー』に選ばれた理由です。

たった一粒の思いやり、やさしさでも、毎日、あなたの身近な人と分かち合い、続けていくことで、きっと人生はとても豊かで、素晴らしいものになっていくことでしょう。

決めつけや押しつけではなく、その人らしさを理解し、認め合う優しさが、「男女共同参画社会」の基本です。

二人で一つの人生を支え合う喜び、優しい気持ちの連鎖——今回、ご紹介した二組のナイス・パートナーから、少しでも、あなたがやさしい気持ちになってくれたら、ほんの少し、身近な誰かに優しくしようと思っただけなら幸いです。